

市立伊丹病院 臨床研究に関する情報公開

研究課題名	当院における肝細胞癌に対する Atezolizumab+Bevacizumab 療法の治療成績と奏効予測因子の検討	
研究の対象	2021 年 6 月 1 日から 2025 年 5 月 31 日までに、市立伊丹病院消化器内科において、肝細胞癌に対し Atezo+ Bev 療法を開始した 18 症例	
研究目的・方法	【目的】Atezolizumab+Bevacizumab (Atezo+Bev) 療法は切除不能肝細胞癌 (HCC) の標準治療の 1 つであるが、実臨床における予後および奏効予測因子に関する報告は十分とはいえない。今回、当院で Atezo+Bev 療法を施行した HCC 症例の治療成績と奏効予測因子を後方視的に検討した。 【方法】2021 年 6 月から 2025 年 5 月までに当院で Atezo+Bev 療法を開始した 18 症例を対象とし、無増悪生存期間 (PFS)、全生存期間 (OS)、最良効果 (mRECIST 準拠)、有害事象について解析をおこなった。また、治療開始時の NLR (好中球/リンパ球比)、CRAFITY スコア、AFP、PIVKA-II と予後との関連を Cox 比例ハザードモデルで検討した。	
研究期間	2025 年 7 月 17 日 ~ 西暦 2025 年 12 月 31 日	
利用又は提供を開始する予定日	2025 年 8 月 17 日	
研究に用いる試料・情報の種類・取得方法	『研究の対象』で記載した患者さんの診療情報を電子カルテから抽出し、臨床情報 (投薬治療内容、臨床経過、予後) を調査します。 患者さんの診療情報のなかに含まれる、お名前、生年月日、カルテ番号、等、ご本人を特定しうる個人情報については、匿名化を行い、情報が外部に漏れないように厳重に管理、保管します。また、研究成果が公表される場合にも、患者さんが特定されないように取り扱います。	
お問い合わせ先	本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。 ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。 また、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としませんので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。 研究責任者・照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先： 兵庫県伊丹市昆陽池 1-100 市立伊丹病院 消化器内科 科部長 今中和穂 TEL 072-777-3773	
実施機関の名称・長の氏名	市立伊丹病院 病院長名 中井 毅	
作成日・版	(西暦) 2025 年 7 月 9 日 ver1.0	整理番号 2844

